

新刊案内

鶴居村図書館だより

図書館からのお知らせ

7月の展示は「おいしい本」です。おいしそうな料理が登場したり、見るだけでもおいしさが伝わる絵本や読んでいるとおなかが空いてくるような小説を集めてみました。「おいしい本」の世界をご覧ください。

●開館時間……10:00～18:15

●休館日……7月の休館日は7/29(火)です。

●貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】

2週間（1人10冊まで）

【CD・VTR・DVD】

2週間

（CD3点、VTR2点、DVD1点まで）

紹介されている本は6/25(水)から利用できます。

12歳から始める気にしない技術



堀田 秀吾 著
自己主張できる、他人に流されない、集団生活も余裕…。ひとりでも強く生きていけるように、12歳から始めてみよう！「人の目」が気にならなくなる方法を、世界中のいろいろな研究を紹介しながら、わかりやすく伝えます。

せいろ蒸し



しらいし やすこ 著
ひとつの素材を蒸すだけの「単品蒸し」から、いっぺんにいろいろできる「同時調理蒸し」、点心やおこわといった「本格蒸し」まで。ヘルシーで簡単、おいしい「せいろ蒸し」のレシピ63品を紹介します。

真実の幻影



堂場 瞬一 著
ノンフィクションの連載を担当することになった東日新聞の高岡。30年以上前に起きた未解決の女兒誘拐事件を取り上げることにしたが、不可解な点が次々と浮かび上がり、脅迫まで受けることに…。

馬鹿化かし



藍銅 ツバメ 著
あるとき、服部半蔵を名乗る罪人の斬首をし損ねた死刑執行人・山田朝右衛門。身軽に逃げ去ったその男は不老不死で、朝右衛門の目には半獣に見えていて…。幕末怪異ファンタジー。

まだまだここから



宇佐美 牧子 作
酒井 以 絵
水泳がちよっぴり得意な小学4年生の男の子・蓮に、スイミングスクールの特訓生になるチャンスが訪れた。でも受かったのは、がんばっていた蓮ではなく、弟の凧で…。「がんばる意味」を見つけていく、少年の気づきの物語。

少年とクスノキ



東野 圭吾 文
よしだ るみ 絵
大切な人たちを失ってしまった少年は、将来が不安で泣いていました。旅人から、未来を見せてくれるクスノキの女神に会いに行くよう勧められます。様々な困難を乗り越え、出会えたクスノキの女神に未来を見せてもらいますが…。